



岩手県立福岡工業高等学校

創立 昭和 39 年 開校記念日 4 月 16 日
 住所 〒028-6103
 岩手県二戸市石切所字火行塚 2-1
 TLE 0195-23-3315 FAX 0195-23-3522
 HP <http://www2.iwate-ed.jp/fut-h/>
 アクセス 二戸駅より徒歩 3 分
 校長 池田 明 宏



1 設置学科等

課 程	学 科 名	設置年度	令和 2 年度生徒数		
			1 年	2 年	3 年
全日制	機械システム科	平成 12 年度	26	28	30
	電気情報システム科	平成 12 年度	13	18	16

2 本校の目指す生徒像

教育方針 ” 明るく生き生きと、活気に満ちた美しい学校”

- (1) 明るく思いやりがあり、たくましい福工生
- (2) 進んで学ぶ福工生
- (3) 公共心や社会連帯を持ち、人間性豊かな福工生

3 令和 2 年度の入学者選抜方法について

(1) 推薦入学者選抜 (令和 2 年 1 月 28 日実施)

[推薦基準] 次の①～④の条件を満たした上で、⑤の条件のいずれかに該当する者

- ①本校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者
- ②基本的な生活習慣が身に付いている者
- ③志願理由が明確かつ適切で、入学後も意欲的に高校生活を送ることが期待される者
- ④ものづくりに興味・関心が強く、工業に関する実験や実習等に意欲を持って取り組むことが期待される者
- ⑤次のいずれかに該当する者
 - なお、ア～エは応募資格Aに該当する
 - ア スポーツ活動：県大会出場または地区大会 3 位以上で主力選手として活躍した者、または、それと同等の実力のある者
 - イ 文化・芸術活動：県大会に出場した者、または、各種コンクールに入賞した者
 - ウ 生徒会活動：生徒会役員、または、各種委員長を務めた者
 - エ ボランティア活動：継続的に行った実績がある者

課程	学 科 名	定員
全日制	機械システム科	4
	電気情報システム科	4
	合計	8

[検査内容]

- ①面接：個人面接 (15 分程度)
- ②作文：時間 (50 分)、字数 (600 字～800 字)

[選抜方法]

①調査書（180点）

「各教科の学習の記録」

1・2年の9教科の評定合計（各45点）＋3年生の9教科の評定合計の2倍（90点）

②実績及び面接点（150点）

③作文（100点）

〈合計430点〉

※合計点をもとに、総合的に判断して選抜する。一次選考はありません。

(2) 一般入学者選抜（令和2年3月6日実施）

[選抜方法] A選考のみ

（学力検査と調査書・面接等を5：5で扱う）

[検査内容] 学力検査及び面接（小論文・作文および適性検査等は実施しない、傾斜配点を行わない）

課程	学科名	定員
全日制	機械システム科	40
	電気情報システム科	40
	合計	80

4 特色ある教育活動

(1) 学習活動

ア 基礎基本を大切にし、分かる授業の展開に努めています。

イ ものづくりに力を入れ、ものづくりコンテストに参加するとともに、技能検定に挑戦しています。

ウ 2年次に3日間の就業体験を実施し、就業意識や社会人としての心構えを育成します。

エ 資格取得を奨励し、授業で学ぶ他、課外始動を実施し、多くの合格者を出しています。

オ 出前授業を行い、学校を地域に理解してもらうとともに、プレゼンテーションの力をつけていきます。

[主な資格]

実用英語検定、リスニング英語検定、日本漢字能力検定、計算技術検定、情報技術検定、パソコン利用技術検定、機械製図検定、ガス溶接技能講習、技能検定3級（普通旋盤、機械保全、電子機器組立）、アーク溶接特別教育、危険部取扱者（乙・丙）、2級ボイラー技士、電気工事士（第1種、第2種）、第3種電気主任技術者、2級電気工事施工管理技術検定、工事担任者（DD1種・3種）

(2) 特別活動

ア 部活動 最近の主な成績

弓道部 平成29年 愛媛国体 少年男子 近的競技6位、遠的競技6位
東北選手権大会 男子団体優勝、射道優秀賞

平成30年 福井国体 少年女子 近的・遠的競技優勝

令和元年 第46回東北総合体育大会出場

総合文化部 令和元年 第6回岩手県高等学校かるた選手権大会 個人A級6位

《東北・北海道高等学校小倉百人一首かるた選手権大会岩手県代表》

《第43回全国高等学校総合文化祭小倉百人一首かるた部門大会岩手県代表》

イ その他

インターアクトクラブ活動の一環として、二戸駅周辺の清掃活動を実施しています。

平成29年度高校生ものづくりコンテスト

電子回路組立部門 東北大会1位、全国大会出場、県大会1位（平成30年度東北大会出場）

電気工事部門 東北大会2位、県大会1位（平成30年度東北大会出場）

平成30年度高校生ものづくりコンテスト

電子回路組立部門 東北大会2位、県大会1位（令和元年度東北大会出場）

電気工事部門 東北大会出場、県大会1位（令和元年度東北大会出場）

令和元年度高校生ものづくりコンテスト

電子回路組立部門 東北大会3位

電気工事部門 東北大会3位、県大会1位（令和2年度東北大会出場）

5 校長から一言

本校は、昭和39年、地域からの要望もあり、県内5校目の工業高校として5学級でスターとしました。その後時代の要請もあり、学科改編が行われ、現在は機械系学科と電気系学科の2学級となっています。各学科では、21世紀を担う「スペシャリスト」の育成を目指し、基礎・基本の学習を大事にし、「ものづくり」に真剣に取り組みながら、一人の個性を重視した学習活動を進めています。目的意識を持ち、「自ら考え、自ら学ぶ」意欲ある生徒の入学を期待します。

6 必要となる諸経費の概要

〈諸会費〉（令和2年度）

項目	金額	合計
PTA会費	8,000円	61,000円 (6,100円 ×10ヶ月 : 4月~1月)
生徒会費	29,000円	
教育振興費	18,400円	
教育後援会費	2,000円	
同窓会予納金	3,600円	

〈諸納金〉教科書や実習着等の諸納金（令和2年度）

学年	機械システム	電気情報システム
1年	80,100円	76,800円
2年	32,960円	30,300円
3年	36,400円	38,520円

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立高校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要となりました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者等の道府県民税所得割と市町村民税所得割の合算額が50万7,000円未満です。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料

全日制（月額）9,900円 定時制（月額）2,700円 通信制（1単位）190円